「給与・残業」よくある誤解チェックリスト

**①始業時刻前５分間の朝礼時間，給与は払わなくて良い？**

⇒業務命令・強制参加の場合は，給与を払わなければならない可能性が高いです。

**②会社に無断で勝手に残業している社員には，残業代を払わなくて良い？**

⇒会社が残業を黙認していたと判断されてしまう場合等，残業代を払わなければならない場合があります。

**③部長には残業代は払わなくてよい？**

⇒法律上の「管理監督者」に該当する場合，一部の残業代が不要な場合がありますが，部長などの肩書で判断されるわけではありません。

**④３０分未満の残業代は切り捨てしてしまって良い？**

⇒原則として１分単位で払わなければなりません。

**⑤手待ち時間は残業代を払わなくて良い？**

⇒手待ち時間は原則として残業代の支払いが必要です。

**⑥年俸制なので残業代はいらない？**

⇒原則として，年俸制でも残業代が必要です。

**⑦フレックス制・変形労働時間制なので残業代は払わなくて良い？**

⇒きちんと手続きをして，手順を守らなければ，無効になってしまう可能性があります。